

現場で活かす！ 年金事務所における社労士のための応用スキル講座

日程： 10月14日(月・祝) 13:00～17:00(受付開始12:30～)

会場： 飯田橋レインボービル

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町1-1

受講料： 2024年度教室受講生 9,000円(税込)
それ以外の方 12,000円(税込) ※アーカイブ配信 一部あり

講師紹介



内田 健治 (うちだ けんじ)

街角の年金相談センターで年金相談業務に従事。
週刊社会保障の「年金相談スキルアップ」で紙上講師。
兵庫県と埼玉県で年金相談員養成講座の講師。
埼玉県社労士会主催「年金法改正」セミナー講師。



渋谷 篤敬 (しぶや あつとし)

元社会保険事務所職員17年、元八千代銀行
年金相談員5年、社会保険研究所の年金関係の執筆、編集協力15年。
新日本法規出版の厚生年金関係の編集協力6年。
年金事務所で年金相談に従事11年。

研修内容

「年金事務所と街角の年金相談センターで業務委託社労士として従事するときに必要なスキル」

内田健治

お客様とのコミュニケーションスキルはもちろんのこと、最低限のマナーや個人情報の取り扱いも、当然必要となります。

年金事務所や街角の年金相談センターでの業務委託社労士は、行政協力の一環として承る業務です。

一社労士としてお客様から承るものとは違い、行政の立場でお客様対応をする必要があります。

年金相談の窓口では、通常の年金知識だけでなく、社会保障制度の横断的知識や瞬発力と判断力が求められます。

この講座は社会保険労務士試験に合格しただけでは対応しきれない、年金制度の応用力と現場の事務処理能力を涵養するための講座です。講師たちは、年金相談現場での幾多の経験をより具体的にお伝えできる講座となっています。

① 「20歳前障害基礎年金請求事例」

療育手帳C保持者でてんかん通院中の人。

障害者雇用でフルに勤務中の人障害基礎年金2級に決定された事例です。
てんかんも20歳前に大きな発作がありましたが、現在は薬服用中で発作は治まっています。

それぞれでは決定が難しいと思われましたが、併せて請求して決定された事例です。

② 「クレーマー対策について」

年金相談に従事する人は、好むと好まざるともクレーマーにも一定の割合で遭遇します。

コミュニケーションスキルは、相談業務にとって必須のスキルです。

クレーマー対策について、私が悩み分析して対応した事例を一緒に考えてみましょう。

現場で活かす！
年金事務所における社労士のための応用スキル講座 申込書

お名前

郵便番号

-

住所

電話番号

e-mail

いずれかに○をご記入お願いいたします。

2024年度教室受講生

9,000円(税込)

それ以外の方

12,000円(税込)

アーカイブ配信は都合により部分的に編集させて頂く場合がございますので予めご了承ください。

申込方法

株式会社服部年金企画ストア <https://hattori-nenkin.co.jp/>

または

FAX 03-5348-6550 にて承っております。